

令和8年度 第1回 大阪府河川構造物等審議会

【資料3】 寝屋川北部地下河川 城北立坑 工事概要

城北立坑 工事概要

城北立坑の立地

本立坑の周辺は、第1種住居地域で住宅や病院が近接。東側には城北川が位置する。



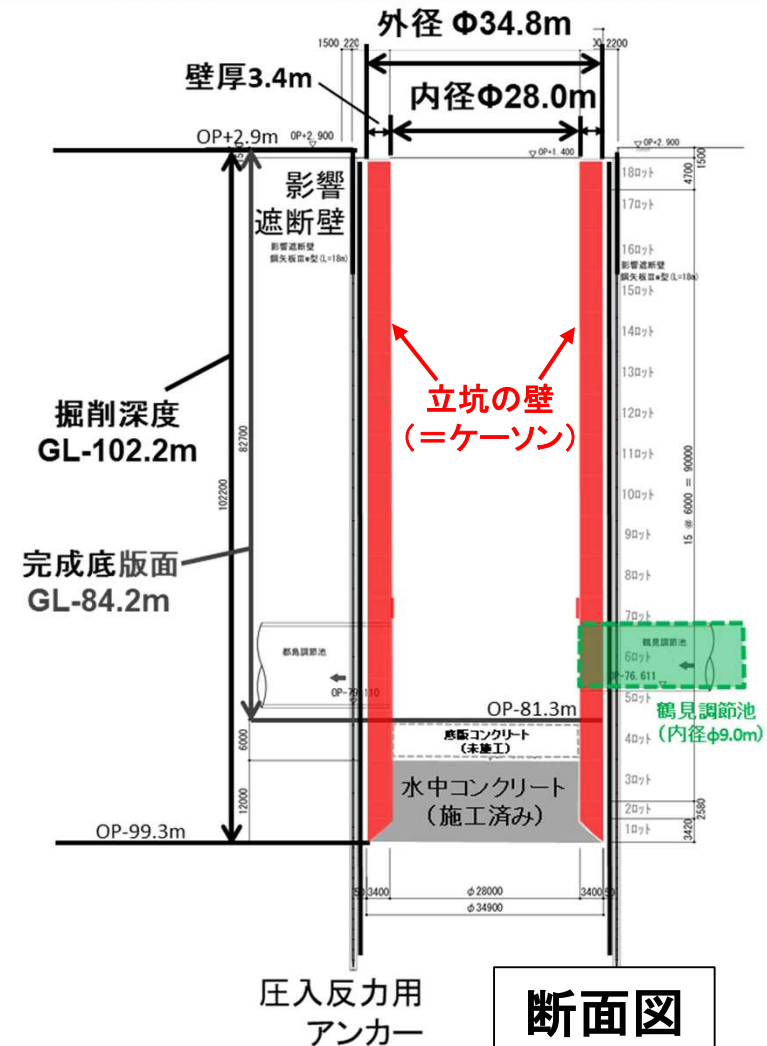
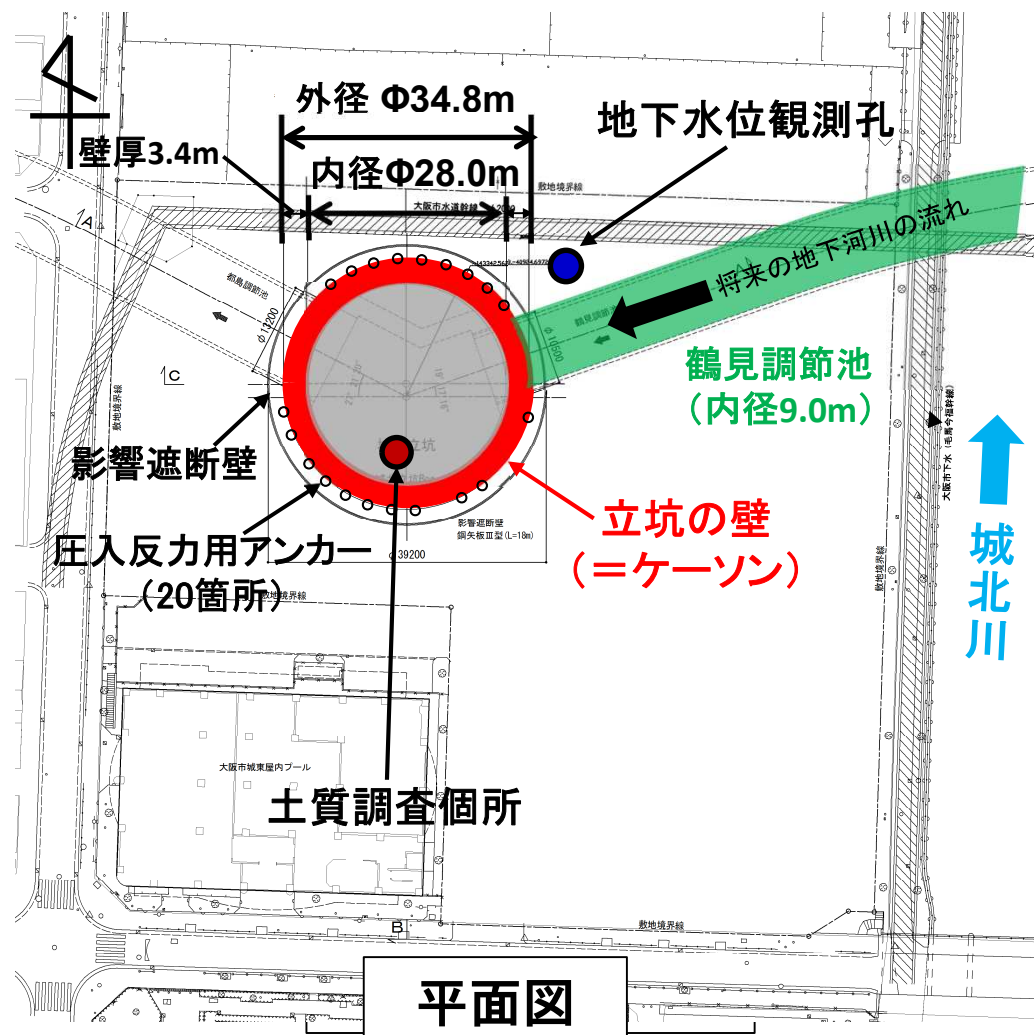
図.城北立坑周辺の航空写真

城北立坑 工事概要

城北立坑の平面図・断面図

城北立坑は、外径34.8m、掘削深度102.2mのコンクリート構造で、自動化オープンケーソン工法にて沈設完了。

立坑完成後は、北部地下河川鶴見調節池(仕上り内径9.0m)シールド工事の発進立坑となる。



城北立坑 工事概要

城北立坑の施工方法

自動化オープンケーソン工法の採用実績は以下のとおり。城北立坑は、外径と掘削深度とも国内最大規模。

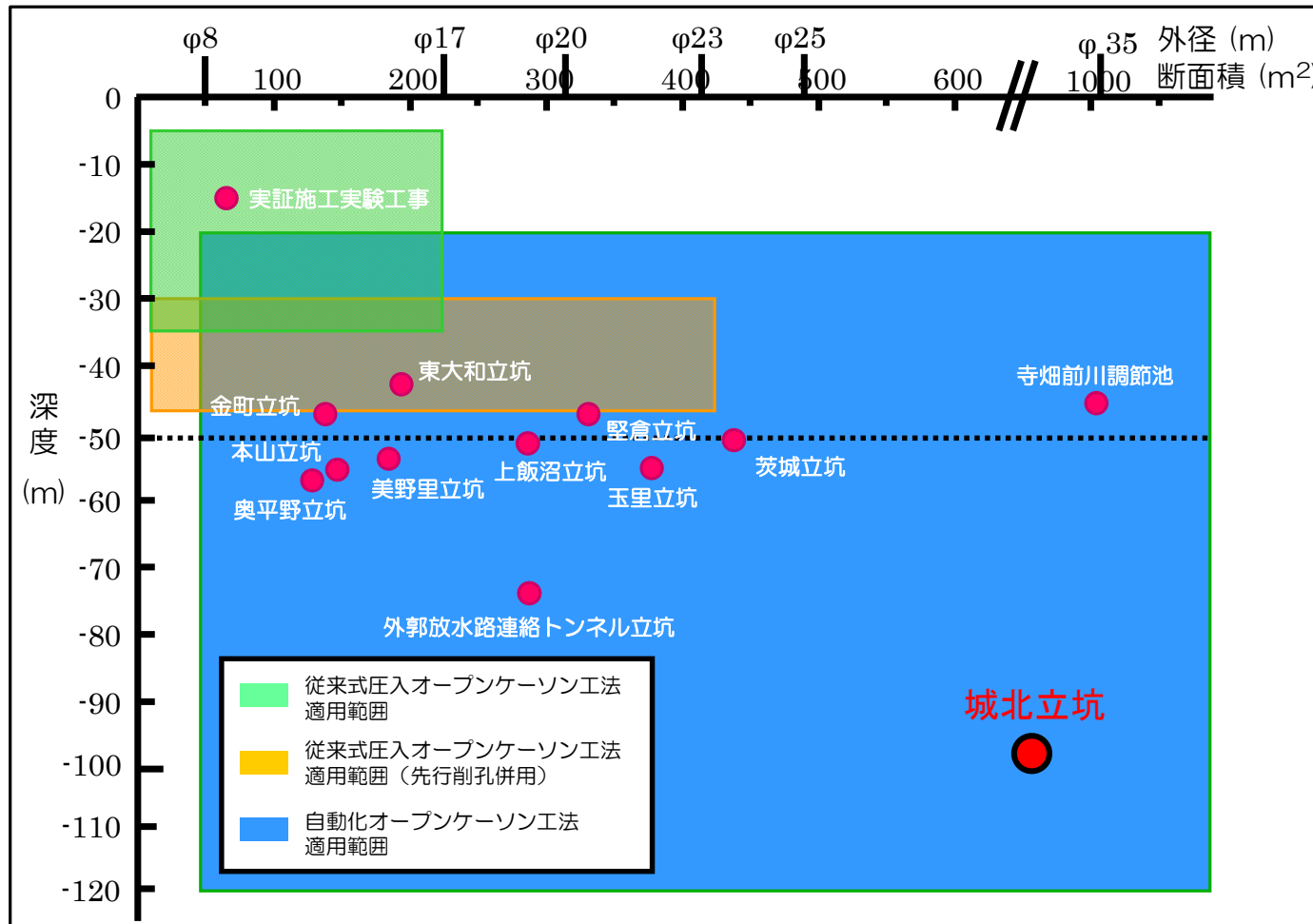
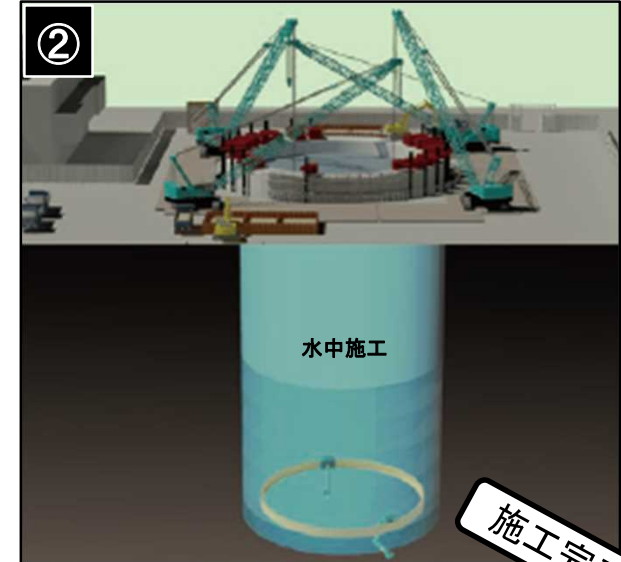
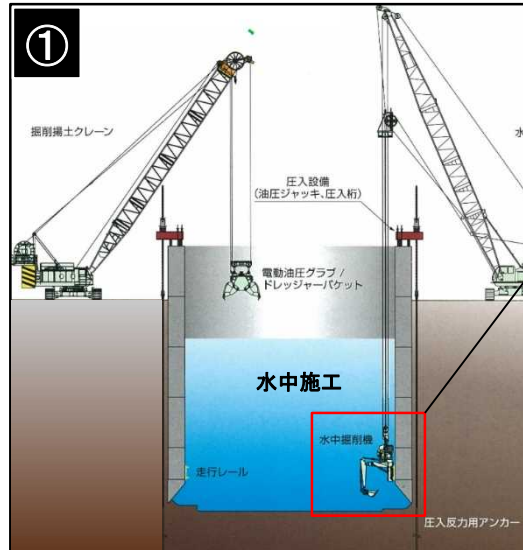


図. 自動化オープンケーソン工法の採用実績と適用範囲
(出典:PCウェル工法協会資料)

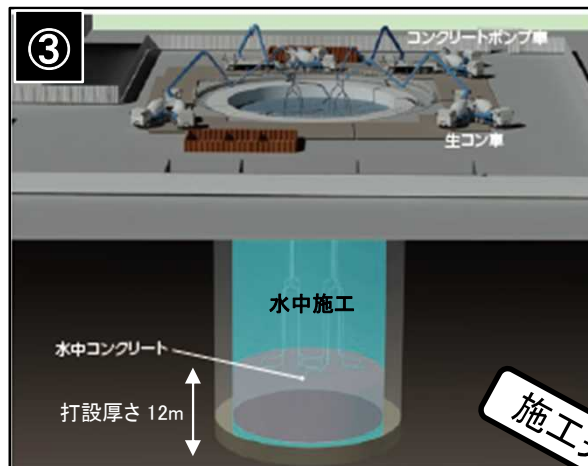
城北立坑 工事概要

自動化オープンケーソン工法

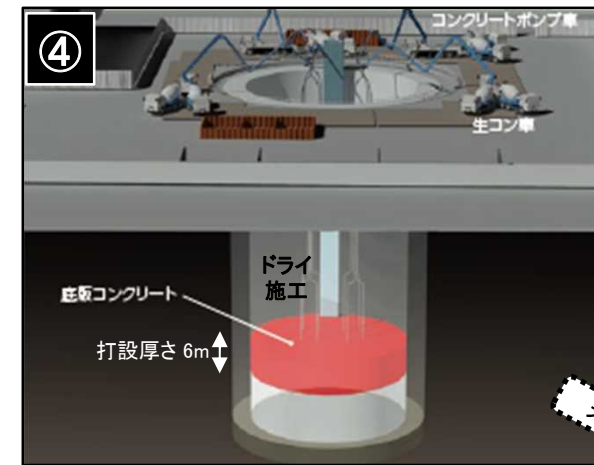


① 水中掘削機がケーソン先端を掘削
ケーソン中央部は掘削揚土クレーンで掘削

② ケーソンの沈設完了



③ 水中コンクリート打設



④ 立坑内排水後、底版コンクリート打設